

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2023年8月4日まで（2013年8月23日設定）	
運用方針	メキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコの公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 マザーファンドにおける債券等の運用にあたっては、FIIインベストメント・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。	
主要運用対象	ベビーマザーファンド	メキシコ債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド	メキシコの公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーマザーファンド	外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ メキシコ債券オープン <為替ヘッジなし>（毎月決算型）



第105期（決算日：2022年6月6日）
 第106期（決算日：2022年7月4日）
 第107期（決算日：2022年8月4日）
 第108期（決算日：2022年9月5日）
 第109期（決算日：2022年10月4日）
 第110期（決算日：2022年11月4日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
 さて、お手持ちの「三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>（毎月決算型）」は、去る11月4日に第110期の決算を行いましたので、法令に基づいて第105期～第110期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034**
 （受付時間：営業日の9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入 比	券 率 率	債 先 物 比	券 率 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落					
	円		円		%	%	%	百万円	
81期(2020年6月4日)	6,264		30		16.5	94.1	—	1,136	
82期(2020年7月6日)	6,166		30	△	1.1	96.6	—	1,116	
83期(2020年8月4日)	5,996		30	△	2.3	95.4	—	1,090	
84期(2020年9月4日)	6,222		30		4.3	96.4	—	1,090	
85期(2020年10月5日)	6,169		30	△	0.4	94.3	—	1,067	
86期(2020年11月4日)	6,147		30		0.1	95.1	—	1,036	
87期(2020年12月4日)	6,648		30		8.6	94.4	—	1,119	
88期(2021年1月4日)	6,718		30		1.5	94.9	—	1,116	
89期(2021年2月4日)	6,705		30		0.3	96.4	—	1,107	
90期(2021年3月4日)	6,453		30	△	3.3	95.4	—	1,033	
91期(2021年4月5日)	6,603		30		2.8	95.4	—	1,016	
92期(2021年5月6日)	6,507		30	△	1.0	94.7	—	983	
93期(2021年6月4日)	6,645		30		2.6	93.9	—	994	
94期(2021年7月5日)	6,729		30		1.7	92.6	—	981	
95期(2021年8月4日)	6,575		30	△	1.8	94.8	—	902	
96期(2021年9月6日)	6,607		30		0.9	94.3	—	864	
97期(2021年10月4日)	6,391		30	△	2.8	93.4	—	830	
98期(2021年11月4日)	6,447		30		1.3	91.9	—	798	
99期(2021年12月6日)	6,225		30	△	3.0	91.6	—	716	
100期(2022年1月4日)	6,494		30		4.8	90.6	—	736	
101期(2022年2月4日)	6,461		30	△	0.0	93.0	—	670	
102期(2022年3月4日)	6,302		30	△	2.0	93.5	—	649	
103期(2022年4月4日)	6,872		30		9.5	93.1	—	692	
104期(2022年5月6日)	6,889		30		0.7	91.9	—	683	
105期(2022年6月6日)	7,270		30		6.0	92.7	—	717	
106期(2022年7月4日)	7,142		30	△	1.3	94.7	—	671	
107期(2022年8月4日)	7,208		30		1.3	94.7	—	656	
108期(2022年9月5日)	7,569		30		5.4	93.0	—	671	
109期(2022年10月4日)	7,534		30	△	0.1	93.8	—	644	
110期(2022年11月4日)	7,755		30		3.3	93.2	—	651	

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
第105期	(期 首) 2022年5月6日	円 6,889		% —	% 91.9		% —
	5月末	7,188		4.3	92.4		—
	(期 末) 2022年6月6日	7,300		6.0	92.7		—
第106期	(期 首) 2022年6月6日	7,270		—	92.7		—
	6月末	7,262		△0.1	93.7		—
	(期 末) 2022年7月4日	7,172		△1.3	94.7		—
第107期	(期 首) 2022年7月4日	7,142		—	94.7		—
	7月末	7,230		1.2	94.4		—
	(期 末) 2022年8月4日	7,238		1.3	94.7		—
第108期	(期 首) 2022年8月4日	7,208		—	94.7		—
	8月末	7,427		3.0	93.6		—
	(期 末) 2022年9月5日	7,599		5.4	93.0		—
第109期	(期 首) 2022年9月5日	7,569		—	93.0		—
	9月末	7,456		△1.5	93.3		—
	(期 末) 2022年10月4日	7,564		△0.1	93.8		—
第110期	(期 首) 2022年10月4日	7,534		—	93.8		—
	10月末	7,741		2.7	92.9		—
	(期 末) 2022年11月4日	7,785		3.3	93.2		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

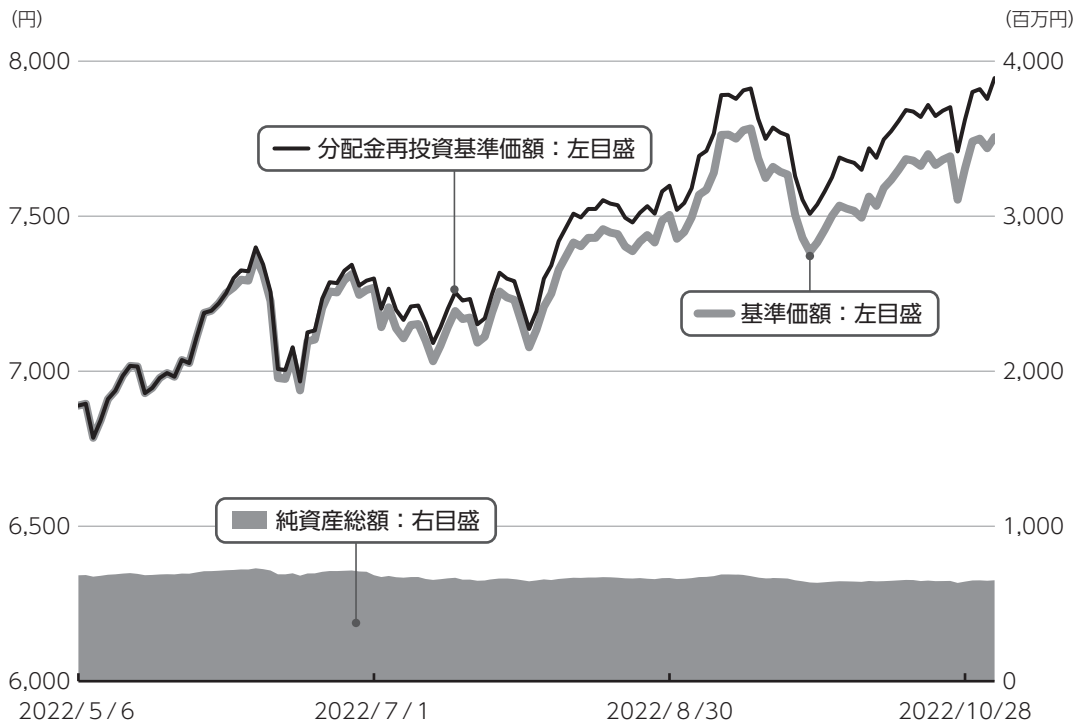
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第105期～第110期：2022年5月7日～2022年11月4日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第105期首	6,889円
第110期末	7,755円
既払分配金	180円
騰落率	15.3%

(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ15.3% (分配金再投資ベース) の上昇となりました。

> 基準価額の変動要因

上昇要因

債券利子収入を享受したことや、メキシコペソの対円での上昇などが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

信託報酬等のコストなどが基準価額の下落要因となりました。

第105期～第110期：2022年5月7日～2022年11月4日

投資環境について

▶ 債券市況

メキシコの債券市況は上昇しました。

メキシコ中央銀行によって複数回実施された利上げを背景に短期ゾーンを中心に金利は上昇したものの、債券利子収入を享受したことなどから債券市況は上昇しました。

▶ 為替市況

メキシコペソは対円で上昇しました。

メキシコ中央銀行の積極的な利上げ姿勢などを背景に、メキシコペソは対円で上昇しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 三菱UFJ メキシコ債券オープン <為替ヘッジなし> (毎月決算型)

主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコ国債等への実質的な投資を行いました。

▶ メキシコ債券マザーファンド 組入比率

現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

債券種別構成

メキシコ国債等を中心に運用を行いました。

金利戦略

メキシコ国債については、キャリー・ロールダウンの魅力度が高いとみて、長期ゾーンを中心に投資しました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第105期 2022年5月7日~ 2022年6月6日	第106期 2022年6月7日~ 2022年7月4日	第107期 2022年7月5日~ 2022年8月4日	第108期 2022年8月5日~ 2022年9月5日	第109期 2022年9月6日~ 2022年10月4日	第110期 2022年10月5日~ 2022年11月4日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 (0.411%)	30 (0.418%)	30 (0.414%)	30 (0.395%)	30 (0.397%)	30 (0.385%)
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	-	-	-	-	-	-
翌期繰越分配対象額	1,253	1,262	1,277	1,314	1,324	1,501

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 (作成対象期間末での見解です。)

▶ 三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型)

為替ヘッジは行わずに、主要投資対象であるメキシコ債券マザーファンド受益証券への投資を通じて、メキシコ国債等への実質的な投資を行い、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざして運用する方針です。

▶ メキシコ債券マザーファンド

メキシコ国債を中心に運用します。国債への投資にあたっては、金利変動リスクの抑制と利上げサイクルが継続する市場環境、ファンドの資産規模や保有銘柄の流動性などを考慮し、中長期年限を中心に投資を行う方針です。

2022年5月7日～2022年11月4日

1万口当たりの費用明細

項目	第105期～第110期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	66	0.897	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
(投 信 会 社)	(36)	(0.491)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(28)	(0.384)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.022)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.016	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.012)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	67	0.913	

作成期中の平均基準価額は、7,335円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

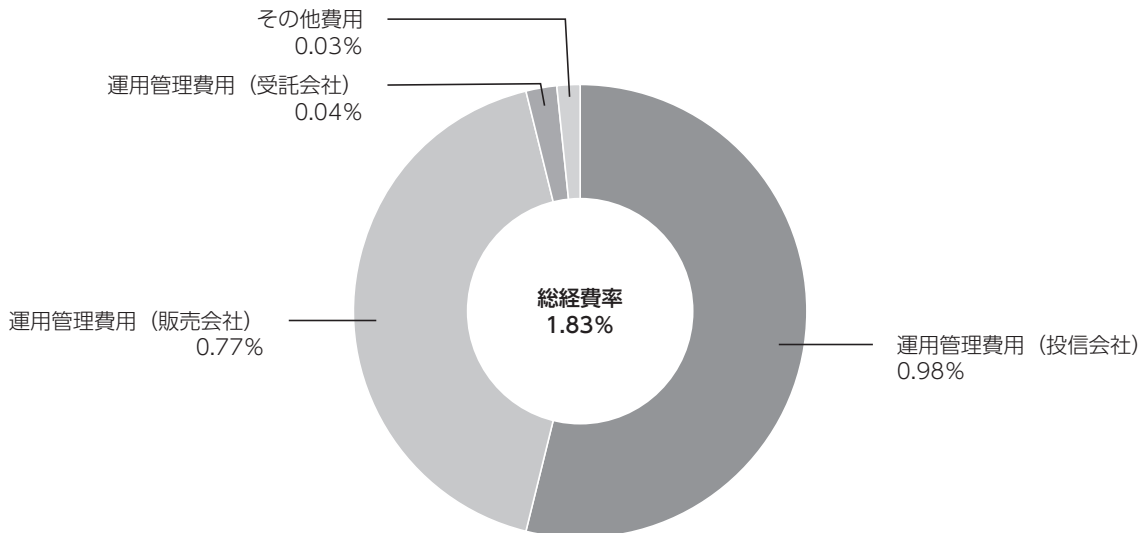
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.83%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月7日～2022年11月4日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第105期～第110期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
メキシコ債券マザーファンド	千口 —	千円 —	千口 88,577	千円 128,750

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月7日～2022年11月4日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし> (毎月決算型) >

該当事項はございません。

<メキシコ債券マザーファンド>

区 分	第105期～第110期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$ %
為替直物取引	百万円 7	百万円 7	100.0	百万円 137	百万円 68	49.6

平均保有割合 89.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2022年11月4日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第104期末	第110期末	
	口 数	口 数	評 価 額
メキシコ債券マザーファンド	千口 500,082	千口 411,505	千円 643,018

○投資信託財産の構成

(2022年11月4日現在)

項 目	第110期末	
	評 価 額	比 率
メキシコ債券マザーファンド	千円 643,018	% 98.2
コール・ローン等、その他	11,588	1.8
投資信託財産総額	654,606	100.0

(注) メキシコ債券マザーファンドにおいて、作成期末における外貨建純資産 (707,812千円) の投資信託財産総額 (718,520千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 メキシコペソ=7.5462円	1 ユーロ=144.65円		
------------------	---------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第105期末	第106期末	第107期末	第108期末	第109期末	第110期末
	2022年6月6日現在	2022年7月4日現在	2022年8月4日現在	2022年9月5日現在	2022年10月4日現在	2022年11月4日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	721,610,412	698,726,778	660,551,540	675,602,913	648,489,730	654,606,976
コール・ローン等	10,148,565	27,784,181	14,048,229	13,187,552	13,561,938	11,588,742
メキシコ債券マザーファンド(評価額)	703,391,847	670,942,583	646,503,311	662,415,361	634,927,789	643,018,234
未収入金	8,070,000	—	—	—	—	—
未収利息	—	14	—	—	3	—
(B) 負債	4,022,927	26,771,728	3,745,389	3,900,034	3,519,439	3,507,908
未払収益分配金	2,961,187	2,822,418	2,733,766	2,662,450	2,568,280	2,518,836
未払解約金	—	22,975,205	—	188,999	—	—
未払信託報酬	1,059,018	971,618	1,009,038	1,045,889	948,730	986,528
未払利息	13	—	4	20	—	22
その他未払費用	2,709	2,487	2,581	2,676	2,429	2,522
(C) 純資産総額(A-B)	717,587,485	671,955,050	656,806,151	671,702,879	644,970,291	651,099,068
元本	987,062,620	940,806,087	911,255,494	887,483,431	856,093,616	839,612,133
次期繰越損益金	△269,475,135	△268,851,037	△254,449,343	△215,780,552	△211,123,325	△188,513,065
(D) 受益権総口数	987,062,620口	940,806,087口	911,255,494口	887,483,431口	856,093,616口	839,612,133口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,270円	7,142円	7,208円	7,569円	7,534円	7,755円

○損益の状況

項 目	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期
	2022年5月7日～ 2022年6月6日	2022年6月7日～ 2022年7月4日	2022年7月5日～ 2022年8月4日	2022年8月5日～ 2022年9月5日	2022年9月6日～ 2022年10月4日	2022年10月5日～ 2022年11月4日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 165	△ 348	△ 94	△ 320	△ 605	△ 584
受取利息	—	14	—	—	3	—
支払利息	△ 165	△ 362	△ 94	△ 320	△ 608	△ 584
(B) 有価証券売買損益	41,610,129	△ 8,203,676	9,706,313	35,706,300	549,805	22,048,327
売買益	41,701,242	231,387	9,830,728	36,021,541	1,148,470	22,211,291
売買損	△ 91,113	△ 8,435,063	△ 124,415	△ 315,241	△ 598,665	△ 162,964
(C) 信託報酬等	△ 1,061,727	△ 974,105	△ 1,011,619	△ 1,048,565	△ 951,159	△ 989,050
(D) 当期損益金 (A+B+C)	40,548,237	△ 9,178,129	8,694,600	34,657,415	△ 401,959	21,058,693
(E) 前期繰越損益金	△ 43,795,452	△ 5,905,745	△ 17,301,809	△ 11,010,781	20,205,868	16,870,392
(F) 追加信託差損益金	△263,266,733	△250,944,745	△243,108,368	△236,764,736	△228,358,954	△223,923,314
(配当等相当額)	(106,248,558)	(101,310,939)	(98,177,597)	(95,678,298)	(92,339,879)	(90,609,734)
(売買損益相当額)	(△369,515,291)	(△352,255,684)	(△341,285,965)	(△332,443,034)	(△320,698,833)	(△314,533,048)
(G) 計 (D+E+F)	△266,513,948	△266,028,619	△251,715,577	△213,118,102	△208,555,045	△185,994,229
(H) 収益分配金	△ 2,961,187	△ 2,822,418	△ 2,733,766	△ 2,662,450	△ 2,568,280	△ 2,518,836
次期繰越損益金 (G+H)	△269,475,135	△268,851,037	△254,449,343	△215,780,552	△211,123,325	△188,513,065
追加信託差損益金	△263,266,733	△250,944,745	△243,108,368	△236,764,736	△228,358,954	△223,923,314
(配当等相当額)	(106,257,700)	(101,319,069)	(98,184,570)	(95,688,297)	(92,346,783)	(90,617,610)
(売買損益相当額)	(△369,524,433)	(△352,263,814)	(△341,292,938)	(△332,453,033)	(△320,705,737)	(△314,540,924)
分配準備積立金	17,469,262	17,447,411	18,207,813	20,984,184	21,060,803	35,410,249
繰越損益金	△ 23,677,664	△ 35,353,703	△ 29,548,788	—	△ 3,825,174	—

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ① 作成期首 (前作成期末) 元本額 991,722,159円
 作成期中追加設定元本額 12,655,030円
 作成期中一部解約元本額 164,765,056円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.7755円です。
- ② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は188,513,065円です。
- ③ 分配金の計算過程

項 目	2022年5月7日～ 2022年6月6日	2022年6月7日～ 2022年7月4日	2022年7月5日～ 2022年8月4日	2022年8月5日～ 2022年9月5日	2022年9月6日～ 2022年10月4日	2022年10月5日～ 2022年11月4日
費用控除後の配当等収益額	4,590,980円	3,652,190円	4,083,161円	4,595,386円	3,423,215円	4,495,828円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	—円	—円	—円	1,373,557円	—円	12,818,748円
収益調整金額	106,257,700円	101,319,069円	98,184,570円	95,688,297円	92,346,783円	90,617,610円
分配準備積立金額	15,839,469円	16,617,639円	16,858,418円	17,677,691円	20,205,868円	20,614,509円
当ファンドの分配対象収益額	126,688,149円	121,588,898円	119,126,149円	119,334,931円	115,975,866円	128,546,695円
1万口当たり収益分配対象額	1,283円	1,292円	1,307円	1,344円	1,354円	1,531円
1万口当たり分配金額	30円	30円	30円	30円	30円	30円
収益分配金総額	2,961,187円	2,822,418円	2,733,766円	2,662,450円	2,568,280円	2,518,836円

- ④ 「メキシコ債券マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の50以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○分配金のお知らせ

	第105期	第106期	第107期	第108期	第109期	第110期
1 万口当たり分配金 (税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<https://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

当ファンドは信託約款に基づき、2023年8月4日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。

メキシコ債券マザーファンド

《第19期》決算日2022年11月4日

[計算期間：2022年5月7日～2022年11月4日]

「メキシコ債券マザーファンド」は、11月4日に第19期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第19期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	メキシコの公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。運用にあたっては、メキシコの国債、政府機関債、社債等に投資を行います。投資する社債は、メキシコの企業が発行する債券とし、原則として取得時においてBBB一格相当以上の格付けを取得しているものに限りません。なお、社債への投資比率は純資産総額の30%以下とします。メキシコペソ建て以外の公社債への投資比率は、純資産総額の20%以下とします。メキシコペソ以外の通貨建て債券等に投資した場合は、原則として、実質的にメキシコペソ建てとなるように為替取引を行います。債券等の運用にあたっては、F I Lインベストメンツ・インターナショナルに運用指図に関する権限を委託します。組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	メキシコの公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		債組入比率	債券先物比率	純資産総額
	円	騰落率			
15期(2020年11月4日)	10,673	18.6%	96.2%	—	1,115百万円
16期(2021年5月6日)	11,734	9.9%	96.2%	—	1,055
17期(2021年11月4日)	12,057	2.8%	93.2%	—	869
18期(2022年5月6日)	13,393	11.1%	93.8%	—	746
19期(2022年11月4日)	15,626	16.7%	94.3%	—	718

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年	月	日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率
				騰	落			
	(期 首)		円		%			%
	2022年	5月	13,393		—	93.8		—
		5月末	14,002		4.5	93.7		—
		6月末	14,224		6.2	95.1		—
		7月末	14,244		6.4	96.3		—
		8月末	14,727		10.0	95.4		—
		9月末	14,868		11.0	95.2		—
		10月末	15,534		16.0	94.4		—
	(期 末)							
	2022年	11月	15,626		16.7	94.3		—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ16.7%の上昇となりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

債券利子収入を享受したことや、メキシコペソの対円での上昇などが基準価額の上昇要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

- ・メキシコの債券市況は上昇しました。
- ・メキシコ中央銀行によって複数回実施された利上げを背景に短期ゾーンを中心に金利は上昇したものの、債券利子収入を享受したことなどから債券市況は上昇しました。

◎為替市況

- ・メキシコペソは対円で上昇しました。
- ・メキシコ中央銀行の積極的な利上げ姿勢などを背景に、メキシコペソは対円で上昇しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

◎組入比率

- ・現物債券の組入比率を高位に維持して運用を行いました。

◎債券種別構成

- ・メキシコ国債等を中心に運用を行いました。

◎金利戦略

- ・メキシコ国債については、キャリー・ロールダウンの魅力が高いとみて、長期ゾーンを中心に投資しました。

○今後の運用方針

- ・メキシコ国債を中心に運用します。国債への投資にあたっては、金利変動リスクの抑制と利上げサイクルが継続する市場環境、ファンドの資産規模や保有銘柄の流動性などを考慮し、中期年限を中心に投資を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年5月7日～2022年11月4日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円	%	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.013)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	2	0.013	
期中の平均基準価額は、14,498円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年5月7日～2022年11月4日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
			千メキシコペソ	千メキシコペソ
外 国	メキシコ	国債証券	—	14,696

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

○利害関係人との取引状況等

(2022年5月7日～2022年11月4日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 7	百万円 7	% 100.0	百万円 137	百万円 68	% 49.6

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○投資信託財産の構成

(2022年11月4日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 677,802	% 94.3
コール・ローン等、その他	40,718	5.7
投資信託財産総額	718,520	100.0

(注) 期末における外貨建純資産 (707,812千円) の投資信託財産総額 (718,520千円) に対する比率は98.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 メキシコペソ=7.5462円	1 ユーロ=144.65円	
------------------	---------------	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年11月4日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	718,520,661
コール・ローン等	17,851,308
公社債(評価額)	677,802,089
未収利息	22,867,264
(B) 負債	20
未払利息	20
(C) 純資産総額(A-B)	718,520,641
元本	459,824,678
次期繰越損益金	258,695,963
(D) 受益権総口数	459,824,678口
1万口当たり基準価額(C/D)	15,626円

<注記事項>

- ①期首元本額 557,239,562円
 期中追加設定元本額 663,033円
 期中一部解約元本額 98,077,917円
 また、1口当たり純資産額は、期末15,626円です。

②期末における元本の内訳(親級投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替ヘッジなし>(毎月決算型)	411,505,334円
三菱UFJ メキシコ債券オープン<為替アクティブヘッジ>(毎月決算型)	48,319,344円
合計	459,824,678円

○損益の状況 (2022年5月7日~2022年11月4日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	33,711,918
受取利息	33,695,344
その他収益金	18,625
支払利息	△ 2,051
(B) 有価証券売買損益	80,319,222
売買益	109,879,965
売買損	△ 29,560,743
(C) 保管費用等	△ 99,666
(D) 当期損益金(A+B+C)	113,931,474
(E) 前期繰越損益金	189,049,605
(F) 追加信託差損益金	236,967
(G) 解約差損益金	△ 44,522,083
(H) 計(D+E+F+G)	258,695,963
次期繰越損益金(H)	258,695,963

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。